

# 温故知新

(古代文明のおこり)

## ☆ 秦・漢帝国と東アジア

春秋戦国時代→→→ ( ) が初めて中国を統一 (B.C. 221年)

( ) の ( ) は、北方の遊牧民族の侵入を防ぐため [ ] を築いた。

- ・中央集権国家
- ・きびしい労役、重い税

↓  
↓ (農民の反乱)  
↓  
統一後15年で滅ぶ

### 万里の長城

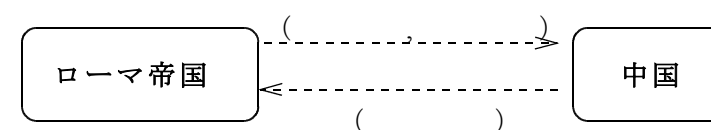
外敵の防御のために作られた長大な城壁。総延長2700kmで、人類史上最大の建築物とされている。その起源は春秋時代にさかのぼるが、秦の始皇帝は、戦国時代に作られた北方の長城をつなぎ、西へ延ばして遊牧民族に対する防御戦とした。それは、1500kmに及んだ。武帝はさらにこれを西域地方にまで延長した。当時の材料は、もっぱら土であった。簡単な工法ではあるが、黄土は乾燥すると非常に固くなる粘土なので、雨量も少ないおかげで相当の耐久性をもっていた。長城には一定の間隔で見張り台が設けられ、道路と交わる所には門が開かれて守備兵が駐屯した。しかし北方民族は、勢力の強いときにはいつでも簡単に長城を越えて農村地帯に侵入し、大きな被害を与えるのが常であった。

農民の反乱をいずめて中国を統一 →→→ [ ]

↓  
中央アジアに領土を広げる

↓  
朝鮮西北部を征服→→→ [ ] などをおく

↓  
ベトナム北部を従える (西のローマ帝国とならぶ大帝国)



この道を [ ] ( ) という。

漢の時代

- ・すぐれた工芸品
- ・ ( ) の発明
- ・ ( ) が政治のもととされた

- ・近隣の国々の王は皇帝の部下として従った。
- ・中国人の間には、自分たちがまわりの民族よりも優秀であるという考え方 ( ) が生まれた。